

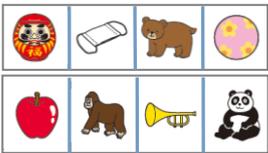
3歳児クラス 3月 第3回 「しりとりのだいすきな おうさま」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<p>・講：「しりとり」覚えてる？と問いかけ、実際に簡単なしりとり遊びをしてからお話を始める。</p>	<p>教材</p> <p>★絵本 ★iPad(シアターセット)</p>	
読み方	<p>①しりとりの場面では、みんなで絵を見て「次は何？」と考えさせながら進めていく。問いかけも積極的にいき、ことばが出るよう促す。 ②「トマト→トースト→トマト…」の繰り返しの場面はテンポ良くその楽しさが伝わる様に読むする。</p>	<p>保育士の役割</p> <p>・子ども達と一緒に お話を楽しむ</p>	

がくしゅうタイム

活動①	ことば①	しりとりのルールを理解してカードを並べて貼り、冠を完成させましょう	
設問	8種類の絵カードを「しりとり」で繋げて貼り、冠を完成させましょう		
つなぎ	<p>・講：「王様がわがままを言ったらいけないよね。でも、しりとりは楽しかったね」 ・保：「王様からお届け物です」と提示用カードと冠用紙の入った封筒を届ける。</p>		教材
活動内容	<p>・講：「何かな？」封筒の中を覗いて冠を取り出し提示。「これはもしかしたら…」と頭に巻いて見せ「わあー、王様の冠！でも何か変ね？この口は何かな？」と冠に並んだ8個の口に子どもたちの興味を引きつけ、封筒の中を再度覗いて「まだ何か入っているよ」と8種のカードを提示。『これをしりとり遊びで並べて冠を完成させてください』だって！先生やってみるね。みんなも一緒に考えてね！」と誘い掛け、1枚ずつ、子ども達と一緒にカードの名前と最初の音を確認し、しりとりしながら並べていく。</p> <p>※しりとりの確認は大きな提示用しりとりカードを使用してください。 ※最初のカードは「りんご」と指定し、冠の左端の口に貼り、それ以後順番に並べて貼りながら進行していく。(シールのゴミは皿の中) ※最後の「まり」は「ボール」と認識すると繋がりません。また「まる」で繋げる子もいますが間違えではないので「そういう言い方もあるね」と受け入れてから『まり』とも言うんだよ」と確認する。</p> <p>8枚貼れたところで丸くなるようにゴムを反対側に引っ掛け両面テープで止め、頭に載せるところまでを見せる。 また丸くなった冠の8種のカードを「りんご」から子ども達と一緒に唱えて確認。最後の「まり」からまた「りんご」に繋がり、ぐるぐる無限に繋がる面白さにも気付かせていく。</p> <p>・保：「みんなにも届けてますよ。今日もおはじき5個と交換です」と配布用提示。</p> <p>数にチャレンジ</p> <p>・子：皿に入ったおはじきの中から、数えながら5個取り、冠、カードと交換する。 ※「5個」取る活動が続きました。クラスの状態を見て「5対3、5対4」など比較して「5個」の皿を選ぶなどに変更しても良い。</p> <p>・子：講師と一緒に冠の「一番左」の口を確認し、見本同様しりとりで並べて冠に貼り、冠を丸くなるように完成させていく ・講：子ども達の完成を待ち、みんなで頭に載せ「何かみんな王様になったみたいね」と胸を張って見せ、称賛して<活動②>へ進む。</p>		<p>しりとりカード(8種) 提示用しりとりカード(8種) 冠用紙 1人1枚 提示用冠セット おはじき 皿</p> <p>保育士の役割</p> <p>・お届け物提示 ・配布用冠&カード提示提示、おはじき5個と交換で配布する ・しりとり理解できない子のフォロー ・称賛</p>
活動②	ことば②	完成した冠を頭に載せ、自信を持ってインタビューに答えることができる	
設問	完成した冠をかぶり、インタビューに答えましょう		なし

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講：冠を載せて胸を張る子ども達を見ながら「みんなカッコいい！今日はそのまま前に出てきてインタビューに答えてもらおうかな！まずは〇〇先生」 ・保：指名受け「はい！」と右手をしっかりと上に伸ばして返事をしてから前に出て講師からのインタビューに「〇〇です。」と自信を持って答える見本行動を行う。 ※インタビュー内容は名前・年齢、好きな〇〇等、子どもの状況に応じて答えやすい内容でインタビューし盛り上げる。答えられそうなクラスは、この一年学習タイムで楽しかったことや4月からひとつお兄さん・お姉さんになったらやりたいこと等も聞いてみる。 ・子：子ども達の発表大会。 ※積み木で舞台を作るなどすると特別感があり、他の子も注目しやすい。 ※人数が多いクラスは待ち時間が長いと飽きるので2～3人ずつ集団で行う。 ※前に出たがらない子には無理強いせず着席のままインタビューでも良い。またことばが出にくい子には保育士が付いて代弁したり、内容を選択式にするなど工夫して答えさせ、自信に繋げていく。 ・講：発表のほか、施設長や他の先生に冠を被った姿を見てもらい褒めてもらうのも称賛の1つ。達成感を味わうのにいい方法です。「お家の人にもカッコいい姿見せてあげようね」「これでみんな4月からカッコいいお兄さんお姉さんになれるね」等と一年間頑張ってきたことを称賛し、これからに意欲と期待を持たせて活動を終了する。 	<p>教材</p> <p>活動①で完成した冠 積み木等（舞台用） マイク</p> <p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インタビューに答える子ども達のことばを聞き、応援する ・答えることに自信のない子のフォロー ・称賛
------	--	---

数チャレ	数	おはじき「5個」を数えて取ることができる	教材
質問	お皿の中から「5個」おはじきを取り、冠&しりとりカードと交換しましょう		
活動内容	※<活動①>の中で実施します。		保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	子ども達の理解度に合わせた参加のさせ方が出来たか
活動① ことば①	カードの貼り方をクラスの状況に合わせた指導法で行えたか（一斉または個別）
活動② ことば②	自信を持って発表できる雰囲気を作り、称賛をきちんと行ったか
数チャレ	子ども達が自信を持って出来るよう工夫したか。称賛をきちんと行ったか
全体を通して	一年を通しての成長を称賛し、次学年への期待を持たせ、終了することが出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・ことば ***

しりとり遊び② 文字導入編

<遊び方>

ルールは仲間が言った言葉の最後の文字（語尾）から始まる言葉を順番に言っていく遊び。言葉に詰まったり最後に「ん」の付く言葉と言ったら負けとなります。

※9月にも一度課題にした「ことば遊び」の第二弾として、言葉の文字表記をとり入れてみましょう。出てきた言葉を「ひらがな」で書き出していきます。文字への導入になるだけでなくことばの一つ一つを正しく捉えることにも役立ちます。



文字への興味・関心の第一歩となります。積極的に取り入れていきましょう。

今月のえかきリズム

*** おうち ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

